

取組19 家庭教育の支援

就学前の子どもを持つ保護者を対象とした子育て・親育ちに役立つ学習資料の作成や、専門家による相談体制の充実を図るなど、家庭の教育力の一層の向上を目指します。

取組20 地域社会で子どもたちを包み込む環境の整備

地域の力を活かして学校活動の充実を図る「学校支援地域本部」や、子どもたちの学習活動や体験活動等の充実を図る「京のまなび教室」など、地域社会で子どもたちを包み込みはぐくむ環境を整備します。



取組21 地域の特色を活かした教育

府内各地域の教育課題に対応するため、教育局では、企業や大学、関係機関と連携し、ふるさとの人材、自然、伝統や文化などの地域の力を活かした取組を展開します。



取組22 土曜教育の推進

学校、家庭、地域が連携し、土曜日を活用した学校における授業、地域における多様な学習や体験活動の機会の充実などに取り組み、より魅力的、効果的な教育活動を展開していきます。



取組23 高校生地域とつながる



府立高校生が通学路の見守り活動や清掃活動、災害被災者への支援など様々なボランティア活動に取り組み、地域とつながり、地域社会の活性化に貢献する取組を推進します。

取組24 京の遺産を未来に継承

京都府が世界に誇る貴重な文化財を適切に保存し活用を進めるため、保存修理に関する助成や指導を行うとともに、修理現場の公開を通じて京の遺産を後世へ伝えます。また、郷土資料館においては、地域の歴史資料等を収集、調査、展示を行うほか、出前授業や体験事業を実施し、郷土学習を推進します。



京都府の教育 ～つながり、創る、京の知恵～

京都府教育委員会では、「京都府教育振興プラン」に基づき、歴史と伝統にはぐくまれたふるさと京都が持つ様々な力を活かし、学校や地域の実情に応じた「京都府ならではの教育」を進めています。



平成25年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰（内閣府特命担当大臣表彰奨励賞）を受賞した京都八幡高校・八幡支援学校の交流活動



台風18号の被害にあった地域でボランティア活動を行う府立高校生

取組1 大学との連携

ノーベル賞受賞者を輩出し、豊かな研究基盤を持つ大学が数多くある京都の強みを生かし、子どもたちの知的好奇心をはぐくむ取組などを実施します。

- ・大学からの出前、大学での受け入れによる体験授業
- ・大学の研究者等と府立高校生との共同研究（スクールラボ）
- ・大学と共催する「数学グランプリ」や「物理グランプリ」
- ・教師を目指す大学生を対象とした学校インターンシップ「教員養成サポートセミナー」
- ・大学が持つ最新の教育情報を活用した授業力向上のための教員研修



取組2 法やルールに関する教育

法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え理解したうえで、態度や行動に移せる能力をはぐくむため、就学前から高等学校まで子どもたちの発達段階に応じたカリキュラムを作成します。

取組3 体力向上推進プロジェクト

一人一人の子どもの運動や身体動作の獲得状況を把握できる府独自の指標『京の子ども元気なからだスタンダード（小学校3・4年生版）』・『スタンダードPLUS+（小学校5・6年生版）』等を活用して、各校の実情に応じた子どもたちの体力・運動能力の向上を図ります。



京都府の教育の基本理念を実現するための重点目標と各取組の関係一覧

	重点目標	関係する取組
1	質の高い学力をはぐくむ	①⑥⑩⑬⑲
2	規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ	②⑦⑧⑨⑲
3	たくましく健やかな身体をはぐくむ	③
4	一人一人を大切に、個性や能力を最大限に伸ばす	⑪⑫⑬⑭
5	社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力をはぐくむ	①④⑬
6	学校の教育力の向上を図る	①⑤⑩⑪⑮
7	安心・安全で充実した教育の環境を整備する	⑯⑰⑱
8	すべての教育の出発点である家庭教育を支援する	⑲
9	地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる	⑳㉑㉒㉓
10	生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる	⑳㉒